



広島税関支署 広島空港出張所 統括監視官付  
(第2部門担当)

平成28年採用(一般職行政)

### 1. 税関を志望したきっかけ

専門学校に通っていたとき、税関の業務説明会に参加しました。その時、職員の方が、税関の業務内容について熱く説明されており、強い使命感を持って働いている姿を見て、自分も一緒に働きたいと思ったことがきっかけです。

### 2. 現在従事している仕事の内容、やりがい、税関の魅力など

私は現在、広島空港の監視部門に所属しています。仕事内容は主に、航空機の入出港に係る取締りや、航空機旅客の携帯品の中に、覚醒剤等の不正薬物・偽ブランド品等の知的財産権侵害物品等が隠匿され、密輸されていないかを発見するための検査を行っています。目の前の旅客に対して質問や検査を行うので、水際で日本の安全を守っていることを実感することができ、大きな使命感とやりがいを感じています。

また、税関の魅力は、業務内容が多岐にわたっていることです。デスクワークだけでなく、船舶、航空機、商業貨物や旅客携行品の検査業務のように体を動かす部署や、中には麻薬探知犬とパートナーを組んで取締りを行う部署もあります。それぞれの部署で専門的な知識が必要ですが、そういった幅広い業務に対応するために、税関では研修制度が充実しています。

採用直後には、全国の同期が集まり、税関職員として必要な法令等を学ぶ研修があります。ここで出会った全国の同期は、各職場に配属された後も仕事・プライベートで支えてくれる大切な存在となります。



### 3. 受験生へのメッセージ

税関に少しでも興味を持たれている方は、是非、官庁訪問に足を運んでみてください。業務内容について詳しく知ることができるだけでなく、職員の生の声を聞くことができる絶好の機会です。私自身も、専門学校での業務説明会に参加したことが、税関を志望するきっかけとなり、「税関職員になりたい!」という目標を持ってたことで試験勉強を頑張ることができました。多くの官公庁がある中で、税関が皆さんの志望先の一つとなり、一緒に働くことのできる日を楽しみにしています。

